

# リコー、世界中に散在する顧客データを統合し 営業戦略を高度化

D-U-N-S® Number を活用し、未知のホワイトスペース可視化とデータドリブン経営を推進

2026年5月15日

このたび、株式会社東京商工リサーチ（以下「TSR」）は、株式会社リコー（以下「リコー」）における企業データ活用事例を公開しました。

## ■ 導入の背景：グローバルで顧客情報を活用する上での課題

リコーでは、世界各地の拠点ごとに顧客データが分散しており、グローバル全体で顧客情報を一元的に把握することが課題となっていました。

また、複雑な企業グループの資本関係を正確に把握することや、取引先以外の企業情報を活用して新規開拓余地（ホワイトスペース）を可視化することにも限界がありました。

## ■ 導入したソリューション

こうした課題に対し、リコーは TSR が提供する以下のソリューションを導入しました。

- ・ Data Block
- ・ D&B Direct+
- ・ D&B Hoovers
- ・ TSR 企業情報ファイル

D-U-N-S® Number を共通キーとして顧客データの名寄せを自動化し、世界標準の企業識別子を活用したグローバルな顧客データ基盤を構築しました。

## ■ 導入によって得られた成果

これにより、リコーは以下のような成果を実現しています。

- ・ グローバル各拠点に散在する顧客データの統合

- ・ 企業グループのファミリーツリーの可視化
- ・ 未知の営業機会（ホワイトスペース）の発見
- ・ 営業活動の効率化と戦略高度化
- ・ サプライヤーリスク管理の強化

## ■ご担当者様のコメント

株式会社リコー

DX 本部 データマネジメントセンター

データドリブン経営推進室 室長

原田 耕輔 氏

「世界中のお客様情報を正確に把握するためには、グローバルで統一された企業識別子が不可欠でした。D&B の名寄せ機能を組み込んだことで、情報の正確性が飛躍的に向上し、営業アプローチまでの時間を大幅に短縮できました。」

株式会社リコー

DX 本部 データマネジメントセンター

データドリブン経営推進室 コーポレートマスターデータストラテジスト

小澤 賢一 氏

「D&B Direct+を活用して社内システムと API 連携し、名寄せや評点付与を自動化しています。TSR の迅速かつ丁寧なサポートにより、事前検証期間を大幅に短縮して導入を進めることができました。」

## ■導入事例の詳細

導入の背景や具体的な活用方法については、以下のページをご覧ください。

>> [リコーさま導入事例](#)

## ■今後の展望

TSR は今後も、国内外の企業情報を活用したデータ統合・営業高度化・リスク管理を支援し、お客様のデータドリブン経営の推進に貢献してまいります。

## ■株式会社東京商工リサーチ（TSR）について

本社：東京都千代田区大手町 1-3-1 代表取締役社長 河原 光雄

TSR は日本最古の信用調査会社として、国内最大級 1,045 万件超の企業データベースと全国に広がるネットワークによる信用調査業務を核に、130 年以上にわたり日本の経済活動に貢献しております。また世界最大級の企業情報プロバイダーである D&B(Dun & Bradstreet)の日本における唯一のパートナー企業として、全世界 6 億 4,395 万件の企業情報を提供しております。

<https://www.tsr-net.co.jp/>

**(問い合わせ先)**

株式会社東京商工リサーチ マーケティング部 弓削 (ゆげ)

TEL : 03-6910-3195 E-mail : [marketing@tsr-net.co.jp](mailto:marketing@tsr-net.co.jp)